

平成26年度の一般会計予算は、合併以来最大の規模となりました。主な要因としては、旧合併特例事業債の活用事業の増加、高齢化等に伴う社会保障費の自然増、および消費税増税の影響などが挙げられます。

このような状況の中、住民の皆さんのニーズに耳を傾けながら5つの重要項目に沿った事業を展開し、かつ無駄を排した効率的な事業運営となるよう予算編成にあたりました。

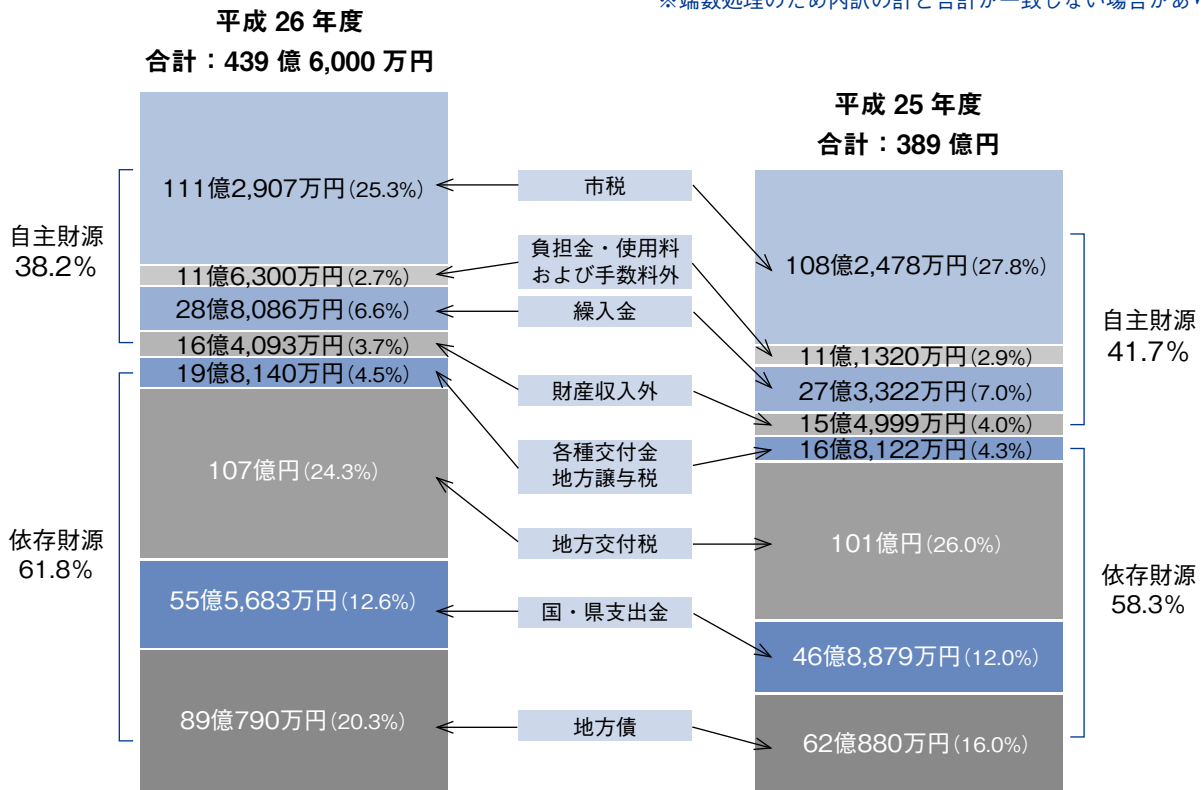
一般会計および特別会計の会計別予算額は右ページの表のとおりです。特別会計は、一般会計とは別に経理する必要のある会計です。市には13の特別会計があり、合計額は252億9611万1千円で、昨年と比べ7億5647万4千円の増額となりました。

一般会計 歳入

歳入のうち全体の4分の1を占める市税は、昨年より3億429万円多い111億2907万円を計上しました。これは法人市民税の増と合わせ、課税標準額の増に伴う固定資産税の増、決算見込み本数の増に伴うたばこ税の増額を見込んだことによります。また、昨年に比べ大きく増えたものとしては、地方債が挙げられます。昨年より26億9910万円多い89億790万円を計上しました。これは旧合併特例事業債の活用事業費が増えたことに伴うもので、とりわけ本庁舎建設が最終年度を迎えるため、庁舎建設事業債として地方債のうち最も多い25億900万円を計上しています。

歳入予算の増減

※端数処理のため内訳の計と合計が一致しない場合があります。



一般会計は439億6千万円

3月議会において可決された、平成26年度当初予算の内容をお知らせします。

本年度は、次の5つの重点項目に沿って、事業に取り組めます。

- 5つの重点項目
- 1 活力あふれるまちづくり
- 2 健康長寿のまちづくり
- 3 豊かな人を育むまちづくり
- 4 環境を守り、安全・安心なまちづくり
- 5 協働によるまちづくりと行政サービスの向上

平成 26 年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	平成 26 年度	平成 25 年度	対前年度比	対前年度比率 %
一般会計	43,960,000	38,900,000	5,060,000	13.0
特別会計	25,296,111	24,539,637	756,474	3.1
同和地区住宅新築資金等貸付事業	844	742	102	13.7
国民健康保険	10,786,838	10,688,245	98,593	0.9
後期高齢者医療	1,007,006	890,543	116,463	13.1
介護保険	8,840,195	8,257,437	582,758	7.1
下水道事業	4,332,824	4,405,574	△ 72,750	△ 1.7
農業集落排水事業	194,048	192,573	1,475	0.8
上川手山林財産区	1,936	2,089	△ 153	△ 7.3
北の沢山林財産区	761	462	299	64.7
有明山林財産区	1,251	1,055	196	18.6
富士尾沢山林財産区	1,429	892	537	60.2
穂高山林財産区	1,304	870	434	49.9
産業団地造成事業	99,058	99,155	△ 97	△ 0.1
観光宿泊施設事業 ※新設	28,617	—	28,617	皆増
総 計（一般会計 + 特別会計）	69,256,111	63,439,637	5,816,474	9.2
企業会計				
水道事業会計	収益的収入	2,321,433	2,001,418	320,015 16.0
	収益的支出	2,027,382	1,823,926	203,456 11.2
	資本的収入	706,236	691,892	14,344 2.1
	資本的支出	2,307,626	2,263,319	44,307 2.0
市営宿舍事業会計	収益的収入	0	16,578	△ 16,578 皆減
	収益的支出	0	32,686	△ 32,686 皆減
	資本的収入	0	0	0
	資本的支出	0	49,893	△ 49,893 皆減

※市営宿舍事業会計は平成 25 年度をもって廃止となりました。